

# 受精・培養ご要望書

診察券番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

① 以下について培養士の口頭説明を希望しますか？ **それぞれ** どちらかにチェック下さい。

	文書説明箇所	成績	培養士の口頭説明
受精方法	IVF ファイルP4	妊娠実績 報告書参照	<input type="checkbox"/> 希望 <input type="checkbox"/> 不要
SEET法	IVF ファイルP27		<input type="checkbox"/> 希望 <input type="checkbox"/> 不要
レーザーアシステッドハッチング	裏面	(注1)	<input type="checkbox"/> 希望 <input type="checkbox"/> 不要

概要説明のため当院での採卵が2回目以降の場合でも1回目と同じ説明です。アンケートより、説明省略してほしかったというご意見やその逆の意見もあるため予めご希望をお聞かせ下さい。

(注1)凍結胚移植の場合は原則全例実施しており、実施しない例が少なく成績を比較したデータがありません。

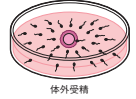
② 受精方法について次の6選択の中からいずれか1つにチェック下さい。

**最終的には培養士と直接相談の上決定しますので、現時点のご希望としてご記入下さい。**

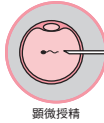
医師・培養士の判断に任せる

(精子所見に問題なければ)全採取卵をコンベンショナルIVF希望

⇒ 卵子に精子をふりかけて行う自然な受精方法。採卵当日の精子所見が運動精子2000万/ml以上の場合は実施可能。



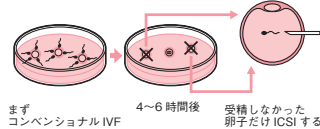
全採取卵をICSI(顕微授精)希望  
⇒ ガラスの針で直接卵子に精子を注入する受精方法。採卵当日の精子所見が運動精子2000万/ml以下の場合はこちらをお勧めします。



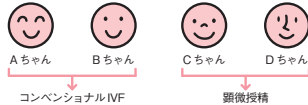
レスキューICSI希望

IVFで受精しなかった卵子すべてレスキューICSI希望

レスキューICSI希望卵子数に制限がある



スプリットICSI希望  
⇒ 例えば採卵数が4つあるなら



③ 培養について次の**5選択**の中からいずれか1つにチェック下さい。

新鮮胚移植希望の方 →  初期胚(採卵から2~3日間培養した胚)  
→  胚盤胞(採卵から5日間培養した胚)

採取卵数が5個以上ある場合、OHSSの可能性がある場合、内膜が薄い場合などは新鮮胚移植をお受け出来ないこともあります。

凍結胚移植希望の方 →  初期胚  
→  胚盤胞 **★推奨**  
→  胚盤胞+内膜刺激SEET法 **★推奨**

胚盤胞の凍結胚移植が最も妊娠率が高い方法。SEET法成績については妊娠実績報告書を参照。

④ レーザーアシステッドハッチング(LAH)について次の**2選択**の中からいずれか1つにチェック下さい。

希望(原則全例行います)  不要

培養士へのご要望

受付受領

培養受領

本紙は排卵誘発開始後、採卵当日の朝までに受付にご提出ください。

## ■受精方法別 メリット・デメリット

	コンベンショナルIVF	顕微授精(ICS)	スプリットICSI	レスキューICSI
メリット	・より自然な状態での受精(ストレスが少ない)	・精子所見不良でも受精可能 ・形態的な精子選別が可能	・ICSIで受精を確保しつつコンベンショナルIVFも試せる	・コンベンショナルIVFでは受精できなかった卵を後から受精させることができる
デメリット	・受精障害の場合、受精率低下 ・形態的な精子選別は不可能 ・多精子受精が起こってしまう(約5%)	・針を刺すことによる卵子へのストレス	・採卵数が多くないと、両方試せない場合もある	・人為的な多精子受精が起こる可能性がある(約2%) ・コンベンショナルIVF後に実施するため、時間的に遅くなり発育が少し遅れる可能性がある

## ■レーザーアシステッドハッチング(LAH)とは

卵子は透明帯(トウメイタイ)という殻に覆われ、透明帯の中にある卵細胞に精子が入ることで受精し、透明帯の中で受精卵は分割し、透明帯の中で胚盤胞まで成長します。その後子宮に移植された受精卵はこの透明帯を破って外に出て着床を開始します。これをハッチングと言います。ところが、透明帯が厚かったり固かったりするとハッチングに時間がかかってしまったりハッチングできなかったりするために着床がはじまらずこれが体外受精の不成功原因になる場合があります。そこでハッチングを助けるために考えられたのが『アシステッドハッチング』という技術です。アシステッドハッチングは胚移植する前に透明帯を薄くする方法です。昔は酸を使用していましたが酸は受精卵に悪影響を及ぼすという報告もありました。当院では2009年から安全性の確率されたレーザーを使用しています。レーザーは透明帯だけに照射するため受精卵に悪影響を与えることはありません。透明帯は女性の年齢の上昇と共に固くなるため本法は有効です。また、受精卵を凍結することで一部の方は透明帯の硬化が起こりますが、この例にもレーザーアシステッドハッチングが有効です。安全で有効性が高いことから、当院では2010年以降は凍結胚盤胞移植の場合には原則全例実施しています。

## ■受精・培養の費用について

### 表面②受精方法別費用

※費用は全て税別表示です

全採取卵をコンベンショナルIVF	採卵費用	¥68,000
全採取卵をICSI(顕微授精)	+	¥150,000/ 卵子5個まで ¥170,000/ 卵子6個以上
スプリットICSI		ICSI(顕微授精)と同額
レスキューICSI		コンベンショナルIVF ¥68,000 + レスキューICSI ¥30,000/ 1個当たり

### 表面③培養別費用

※費用は全て税別表示です

初期胚培養にて新鮮胚移植	初期胚培養 ¥36,000/ 胚5個まで or ¥41,500/ 胚6個以上 + 新鮮胚移植 ¥40,000
胚盤胞培養にて新鮮胚移植	胚盤胞培養 ¥53,000/ 胚5個まで or ¥60,500/ 胚6個以上 + 新鮮胚移植 ¥40,000
初期胚培養にて凍結胚移植	初期胚培養 ¥36,000 or ¥41,500 + 胚凍結 ¥20,000/ 個 + 凍結融解胚移植 ¥55,000
胚盤胞培養にて凍結胚移植	胚盤胞培養 ¥53,000 or ¥60,500 + 胚凍結 ¥20,000/ 個 + 凍結融解胚移植 ¥55,000
胚盤胞培養にて凍結胚移植 + SEET	上記 + 内膜刺激 SEET法 ¥17,137 (SEET法でも簡易法希望の場合は ¥10,000)